

ひびきの住まいづくりシンポジウム

～建もの探訪の渡辺篤史氏と林田スマ氏を招いて～

■プログラム

第1部 基調講演 (50分)

進行：林田スマ氏 (フリーアナウンサー)

講師：渡辺篤史氏

講演テーマ「こんな家をつくりたい」

休憩 (10分)

第2部 ひびきのシンポジウム (パネルディスカッション：90分)

進行、コーディネーター：林田スマ氏

パネリスト

渡辺篤史氏

ウィリアム・ジョン・バティ氏 (英国クランフィールド大学北九州研究所)

デワンカー・パート・ジュリエン氏 (北九州市立大学)

赤川貴雄氏 ((北九州市立大学)

松岡恭子氏 (建築家)

内容：①プレゼンテーション

松岡恭子氏「住むということと住まい」

赤川貴雄氏「タイトル未定 (環境共生住宅、1期環境共生団地)」

ウィリアム・ジョン・バティ氏「2期環境共生団地：「グリーンコート」の開発」

デワンカー・パート・ジュリエン氏「市民参加による学研都市の森林・竹林保全活動

『若松平成竹取伝説』より」

②ディスカッション



■出演者プロフィール

○ 渡辺篤史 氏

1947年生まれ。茨城県出身。

近年絶妙な語り口で、ナレーション・司会分野でも活躍中の俳優。

放送以来、16年にも渡りホスト役を務める長寿人気番組「渡辺篤史の建もの探訪」では、個人的にも造詣の深い美術や建築の知識を生かし、出演。まさにライフワークとなっている。

著書に「渡辺篤史のこんな家を見てみたい」「渡辺篤史のこんな家で暮らしたい」等がある。

○ 林田スマ 氏

福岡県嘉穂郡出身。元RKBアナウンサー。昭和46年、結婚のためRKB退社。その後9年間の専業主婦を経て昭和55年フリーとしてアナウンサーの仕事に復帰。平成8年より大野城まどかびあ女性センター所長に就任。主婦モニター組織f2 (エフツウ) 事務局代表、筑紫女学園大学非常勤講師等を務める。平成16年九州大学大学院人間環境学府修士課程を修了。現在、RKBラジオの「林田スマのホットエナジー」「林田スマのサンデースイートショップ」等の番組を担当。著書に「ことばの花束」「こころの花束」がある。

○ ウィリアム・ジョン・バティ 氏

英国クランフィールド大学 北九州研究所 エコデザイン研究部長

北九州市立大学 国際環境工学部 客員教授、エコデザイン研究センター客員教授

公共部門でのエネルギー管理、快適な室内環境を提供するエネルギーとコスト効率の良い建築環境設備の設計、斬新な省エネ技術の開発、開発に配慮した都市開発のための設計、ライフサイクルデザインについての研究を行う。現職に就く前は、英国クランフィールド大学にて都市環境グループの指導に従事。2期の環境共生団地勉強会のメンバー。

○ デワンカー・パート・ジュリエン 氏

北九州市立大学 国際環境工学部 環境空間デザイン学科助教授

1965年ベルギー生まれ。1998年早稲田大学大学院理工学研究科建設工学専攻博士号を取得。2001年より現職。2003年NPO北九州ピオトップ・ネットワーク研究会理事長、2003年若松環境ネットワーク代表を務める。研究テーマは、環境共生建築、地域、都市デザインに関する研究、環境共生団地に関する研究、市民型まちづくりに関する研究及び活動、里山保全活動に関する研究。2期の環境共生団地勉強会のメンバー。

○ 赤川貴雄 氏

北九州市立大学 国際環境工学部 環境空間デザイン学科助教授

1966年大阪府生まれ。1988年東京大学工学部建築学科卒業。

1988年～2000年竹中工務店。1997年ハーバード大学デザイン学部大学院アーバンデザイン学科修了。2000年モンテレイ工科大学モンテレイ2020年戦略開発研究所主任研究員。2002年現職。専門は、建築設計・アーバンデザイン・都市計画。代表作：神戸ハーバーランドモザイク、兵庫県立但馬全天候運動場。学研都市2期事業の地元勉強会に2002年から参画。1期の環境共生団地計画を検討中。

○ 松岡恭子 氏

楳原スピンガラス・アーキテクト代表取締役。一級建築士。1987年、九州大学工学部建築学科卒業。東京都立大学大学院、コロンビア大学大学院修了後、ニューヨークの設計事務所勤務。1992年ニューヨークで事務所設立。上海やミラノなどで展覧会にも取り組む。様々な建築をデザインする他、ランドスケープや家具のデザイン等も手がける。来秋、デザインを手掛けた新北九州空港連絡橋が開通予定。学研都市のサイン計画にも携わる。

